



今月の聖書 「見張りの者よ、今は夜の何時か」「夜明けは近づいている。しかしまだ夜なのだ」
(旧約聖書「イザヤ書」より)

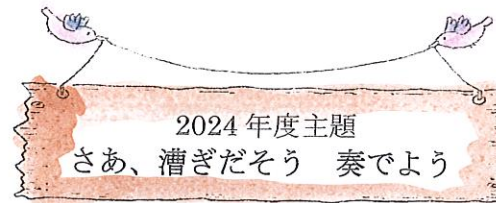
先月は「夕べがあり、朝があった」という聖書の言葉から、お泊り保育での子どもたちが一日の体験やそれぞれの想いを胸に一夜を過ごし、新しい朝を迎えてまた新しい思いで自分の経験を受けとめて人生を歩んでゆくことに触れましたが、つまりこれは「今はまだだけれども信じて待つ」ということです。今月の聖書は、寝ずの番をしていた城の衛兵に「いま何時」と尋ねたら「夜明けはまだ」という答え。人々にとって、朝がやってくることはそれだけで闇から光、不安から希望のときの到来でした。そしてそれは、私たち人間の勝手な都合ではなく、神さまのお働きでした。

自分(人間)の物差しでは計りきれないとき、神さまの物差しにあわせて、ゆっくり神さまのお働きを“待つ”…これは信仰の基本です。今や日本人は世界で一番“待つ”のが苦手な国民です。レジでも病院でも乗り物でも、「待たされる」というのが一番のクレームだそうです。しかし人生において“待つ”というのは、本来は素敵な時間なのです。今は自分の力ではどうにもならないことを、神さまのお働きを信じてドキドキワクワク待つのです。

夏の終わり…夕涼み会やお泊り保育、それぞれの家族旅行や花火大会など、それを楽しみに待っていた時のドキドキワクワク感に触れて、礼拝で『うみとでんわがつながった』という絵本を読むことができました。主人公は夏休みに海に行くのを楽しみに待っているひろ君。巻貝を耳に当て聞こえてくる波の音に「もしもしうみさんですか」とつながった電話に、やりたいことや楽しみにしていることがどんどんあふれ出てきます。「待っててね」という言葉に込められた、今にも海に向かって走り出したい胸いっぱい気持ち。作者の阪口笑子さんは紀伊半島の海辺で育ち、そのこども時代の歌って踊りたくなる想いをひろ君にバトンタッチしてこの絵本ができた、と語っています。

子どもは毎日経験とチャレンジの連続です。特別なことでなく日常の些細なことでも、新しいことに出会ったり、昨日できなかったことにまた挑戦したり、とことん続けていくうちにまた新たな興味が広がって、自分の世界をどんどん広げていきます。「心待ちにする」と言いますが、その待っている時間にこそ、いろんなことを感じ考えるのです。種をまき、芽が出て花が咲くのを待つ。水をやり、毎日伸びていく姿を見る。弟妹である赤ちゃんが生まれてくるのを待っているという時もあるでしょう。何かを待つという時間は、心と体を大きく成長させます。

なにかを楽しみに待つというのは幸せな時間です。「子育ての負担」という言葉をよく聞きます。確かにその苦労はありますが、本来は“負担”ではなく、子どもの成長を楽しみに待つ“喜び”であることを忘れないようにしましょう。礼拝の最後にお祈りします…「楽しかった夏はもうすぐ終わるけど、またこれから秋に向かって楽しいことがいっぱい待ってます。ぶどう収穫礼拝、運動会、お芋ほり…みんなで楽しみに待つことができますように！」ご家庭でも親子で一緒に楽しみに待つことがなにかありますように。一緒に楽しみを待って、一緒にその時間を楽しんでください。 園長 村井 仁



2024 年度主題
さあ、漕ぎだそう 奏でよう

0歳児 あそぼう

- ・お祈りや讃美歌を真似ようとする
- ・興味が広がり、のびのびと体を動かす
- ・保育者や友だちと空や雲を見て風を感じたり、虫の声を聞いたりする

1.2歳児 おもしろそう

- ・聖書のお話に触れ、親しむ
- ・保育者との関係が深まり、自分の思いを安心して出しながら遊ぶ
- ・季節の変化に気付き、花や虫、吹く風に興味をもつ

3歳児 のびのびと

- ・暑い夏を守られたことを神様に感謝する
- ・友だちと共にいる時間を喜び、じっくりと遊びを進める
- ・空や風、季節の変化を肌で感じ体を動かす気持ちよさを感じる

4.5歳児 深める

- ・一人ひとりに与えられている賜物に気付き感謝する
- ・遊びや活動を通し、友だちと互いの思いを聞きあいながらイメージを共有する
- ・夏から秋への自然を感じながら、心を開放し、気持ちよく体を動かす



お知らせ
お願い



*9月上旬にプールは片づけますが、天気や気温を見ながらしばらく水遊びを楽しみたいと思います。引き続き水遊びの○×の記入をお願いします。

*祖父母の方へのメッセージカードを子どもたちが製作中です。カードの郵送を希望される方は9月11日(水)までに担任までお知らせください。

*9月に入り、お散歩に出かけたり、走ったりと運動する機会が増えて来ます。子どもたちが元気に動き回れるように、靴が足に合っているか確認してくださいね。(つま先に余裕があるか、足幅はあっているか、痛い所がないかなど)



9月9日(月)は
ぶどう収穫礼拝です

神様の恵みとお守りの中、今年もぶどうが実りました。

「私はぶどうの木。あなた方はその枝である。」(ヨハネ 15:5)と聖書にあるように私たちも神様(ぶどうの木)とつながって、たくさんの実を結びたいですね。礼拝後はみんなで収穫したぶどうをいただきます。

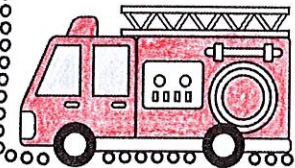
防災の日



9月1日は防災の日です。関東大震災の教訓を忘れないという意味と台風への備えを含めて制定されました。

最近九州で地震があったり、関東・東北で台風の被害が出たり、また南海トラフ地震の注意報が発表されたりと心配なことが多くあります。これを機会にお家でも避難場所や連絡方法を確認し、防災グッズの点検をしておきましょう。

「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」の約束を守るように伝えています。



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事予定		礼拝	ひまわり文庫		集金日				ぶどう収穫礼拝			お誕生会	避難訓練				礼拝・ひまわり文庫													礼拝

火災：約束を守りながら、園庭まで逃げる。